

青森県ダクト工業会

- 目的

- 全国ダクト工業団体連合会の会員として、空調設備関連業界との協調を図り広く知識を広め、技術の進歩改良を促進し、会員相互の地位の向上と共存共栄を図ることが目的です。

- 全国ダクト工業団体連合会
 - <https://www.duct-jp.net/>

ダクトのはたらき

- 私たちダクト工事業者は、建物を人が利用できるようにする「基幹工事」を担う一員です。日本にある全ての建物。マンションの一室から巨大な空港に至るまで、利用に欠かせない空調・換気・排気・排煙の役割を果たしています。私たちは、空気圧を計算して設計を行い、1枚の鉄の板を切り、組み立て繋ぎ合わせながら四方を囲まれた閉鎖的な建物の中に「空気の通り道」を作りだします。

空調

Supply Air / Return Air



屋内の温度を一定に保ちながら、常に空気を入れかえます。ビル・商業施設・コンサートホールなどの利用者の多い施設には欠かせない設備です。空調設備と合わせ、設置場所に合わせた柔軟な設計を行うことで、快適な空間づくりを実現しています。

換気

Outdoor Air



汚れた空気とフレッシュな空気を入れ替え、空間を衛生的に保ちます。湿気・粉塵・カビなどの原因となる汚れた空気とキレイな空気を入れ替えています。飲食店のトイレをはじめ、食品工場や精密機械工場、空港・病院のクリーンルームなど、様々な場所で重要な役割を果たしています。

排気・排煙

Exhaust Air / Smoke Exhaust Air



火災時、最も危険と言われる煙を排出するため、ビルやマンションなどの施設に必ず設置されます。消防法や建築基準法によって換気や排煙、風量などの基準値が定められている中で、最も効率的に排気が行える導管配置技術が求められます。また、飲食店の排煙ダクトなどは近隣環境を加味して設置する必要があります。

ダクトの業務

- ダクト工事業は、金属の特性に精通した職人達が施工する「金属板金」の部類でありながら、作るもの自体は建物の内部を作る、配管に近い「基幹工事」になります。
- 金属への知識・加工技術に加えて、建築物ごとに違う空気の流れを読み、設計する専門性の高い仕事です。



ダクトの設計は、設置場所の条件や使用目的により、数ある材質の中から最適なものを使って最も効率良く精度の高い施工が求められます。



工場では、設計された通りの形に鉄板を切り出し、様々な形のダクトを作っています。鉄は、気温や材質で曲がり方が事なり、機械化出来ない部分は職人が手作業で作っています。



作られたパーツを、吊りボルトと受けアングルという器具を使い、歪み無くしっかり設置します。時には快適な空間を実現し、時には命を守るためとなるダクトです。空気の漏れが無いよう丁寧に取り付けます。

局所排気対策事例

新たな化学物質規制説明会(八戸労働基準監督署2022r4.12.19)



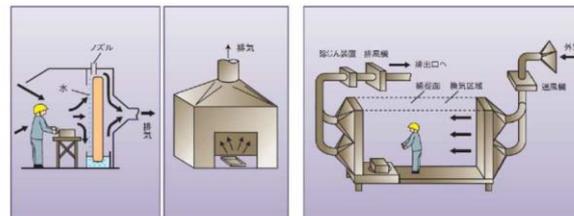
局所排気 対策事例 ならびに青森県ダクト工業会について



青森県ダクト工業会 会長
島守 英樹 (株式会社 島守ダクト)

局所排気装置の種類、社会的必要性

- 社会的な必要性
 - 厚生労働省では、事業場において労働者が有害物にさらされる(ばく露)状況を把握するため、「有害物ばく露作業報告制度」を設けています。この報告に基づき、リスク評価を実施し、労働者に重い健康障害を及ぼすおそれのある化学物質については、必要な規制を実施しています。



局所排気装置(囲い式)の例

ファンシュプル型換気装置(開放式・水平流)の例